

■ 経済経営研究科の教育課程編成・実施の方針 (Curriculum Policy; CP)

経済経営研究科は、本研究科のDPを踏まえ、次のような方針で教育課程を編成・実施する。

<経済経営研究科>

博士前期課程 経済学専攻

●研究者養成コース

- (CP1) 経済理論、経済政策及び経済状況を、基礎から上級まで順次的、体系的に学修することができるようにする。
- (CP2) 経済分析に必要な数学、統計学等の分析手法を修得することができる科目、科目群を設ける。
- (CP3) 修士論文作成につながる集中的な指導を行うための演習科目及び指導教授を置く。

●高度職業人養成コース

- (CP4) 経済理論、経済政策及び経済状況を、基礎から上級まで順次的、体系的に学修することができるようにする。
- (CP5) 経営学の理論及び企業経営の現状の基礎を学修するための科目を選択することができるようにする。
- (CP6) 情報の調査収集及び分析を行うための科目群を設ける。
- (CP7) 学位授与の方針(DP7)～(DP10)を達成するための演習科目を全学年に設ける。

博士前期課程 経営学専攻

●研究者養成コース

- (CP11) 経営学の理論及び企業経営の現状を、基礎から上級まで順次的、体系的に学修することができるようにする。
- (CP12) 戦略、組織、財務の各分野の分析に必要な手法を修得することができる科目、科目群を設ける。
- (CP13) 修士論文作成につながる集中的な指導を行うための演習科目及び指導教授を置く。

●高度職業人養成コース

- (CP14) 経営学の理論及び企業経営の現状を、基礎から上級まで順次的、体系的に学修することができるようにする。
- (CP15) 経済理論、経済政策及び経済状況の基礎を学修するための科目を選択することができるようにする。
- (CP16) 情報の調査収集及び分析を行うための科目群を設ける。
- (CP17) 学位授与の方針(DP17)～(DP20)を達成するための演習科目を全学年に設ける。

博士後期課程 経済学専攻

- (CP21) 学位授与の方針(DP21)及び(DP22)を達成するために、段階的及び集中的に学修する科目を設け、演習形式で研究指導を行う。
- (CP22) 学位授与の方針(DP22)を達成するために、指導教授により日常的に論文作成指導

を行う。

博士後期課程 経営学専攻

（ＣＰ３１）学位授与の方針（ＤＰ３１）及び（ＤＰ３２）を達成するために、段階的及び集中的に学修する科目を設け、演習形式で研究指導を行う。

（ＣＰ３２）学位授与の方針（ＤＰ３２）を達成するために、指導教授により日常的に論文作成指導を行う。